

Tokai

広報とうかい
人・自然・文化が響き合うまち

August [No.774]

8・10

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2009年 [平成21年]

Contents [8月の主な話題]

●住民主体の村政を目指し村政懇談会……………2
543人の住民の皆さんが参加し、
村政に対する意見や要望等が出されました

●新型インフルエンザの診療体制と電話相談体制を変更……………8
一般の医療機関へ電話してから受診を

●バイオディーゼル燃料を公用車に利用しています……………8

●こんにちは！村立東海病院です……………9

熱中症にご注意ください

●育ってます！グリーンカーテン……………9

●菜園ナビ(vol.2)＞「土づくりからスタート」……………10

●なごみチャンネル⑤＞介護予防について……………10

●国民年金だより＞保険料の免除制度について……………11

●青少年育成体験記(PART.104)＞[豊白]梅津秀雄さん……………11

物作りの楽しさを子どもに

●いんふおめーしょん……………13

8月30日(日)は衆議院議員・茨城県知事選挙ほか、
9月13日(日)は東海村長選挙の投票日です

本人からの申し出により

写真削除

皆さんの声を村政に！ 村政懇談会

住民主体の村政を目指し、6月23日(火)から7月3日(金)まで、各コミュニティセンターで村政懇談会が行われました。

懇談会では、初めに村長から

今年度の重点施策等についての報告、続いて自治会長からは、「東海村が目指す学区自治会※の方向性」についての説明があり、

懇談では、住民の皆さんからの村政に対する意見や要望等が出されました。

今回は、この懇談会の主な内容をご紹介します。

■問い合わせ 総務部自治推進課自治推進担当(☎282-1711 内線1341)



村長からの報告事項

今年度の村政運営の視点(村政の基本理念)

人権尊重・個人尊重(生活弱者への視点)

アメリカ発の経済危機の中で、日本も大変な時代を迎えています。若者を中心に非正規労働者があふれ、1000万世帯が年収200万円以下というこの時代——OECD(経済協力開発機構)の中でも、日本は所得格差の大きい国として4番目に位置しており、日々の生活を送る上で、非常に不安を抱えた社会になってきています。

このような状況を踏まえ、大切なのは「一人ひとりを大事にする村政」「住民の視点に立った村政」であると考えています。生活弱者の目線に立ち、この不安な社会に対処すべく、取り組んでいきたいと思っています。

持続可能な社会へ

日本は今まで、開発を進めることで発展・成長を続けてきましたが、近年、これまで経済を推進してきた根底が狂い始めてきています。また、地方分権時代での自立が求められていることも踏まえ、これから目指すべき方向は、**「持続性のある社会」「地域循環型の社会」**であると考えています。それは、村が昔から持っているもの(自然・歴史・文化)を見直し、大事にしているというものです。

分権時代での自立

中央政府や大企業への依存から脱却し、新しい地方分権時代にふさわしい地方自治を推進するた

※学区自治会：個々の単位自治会で行うよりも、より効率的に事業を行うため、同じ小学校区内の単位自治会を一つにした組織。

め、東海村は「自治能力を高めていこう」という方向に進んでいます。そのために、何よりも大切なのは**「住民の力」**です。そして、それに応える**「行政の力」と「財政力」**。これからは、地域に住む住民が、自分たちの判断で行政サービスを決めていく時代です。東海村の住民は意識が高く、役場職員の政策力も上がってきていると思います。村の財政力も県内一であり、これを生かして、理想的な地域社会を築いていきたいと思っています。

今年度予算の重点施策

今年度の一般会計予算については184億円と、2年連続して180億円を超え、これまで一番大きい予算規模となりました。これは、現在建設中である白方小学校建設費の24億円が含まれているためで、ここ5～6年は、160億円前後を財政規模としています。

まちづくりの指針

東海村第5次総合計画が平成23年度からスタートします。健康で豊かな社会が展望でき、すべての住民が希望を持てるような計画を目指し、今後は、策定委員会等の中で住民と協働し、新たなまちづくりの指針となる計画の策定に向けて、検討を進めていきます。

格差是正

▼中学生までの医療費を無料化しました。▼妊産婦が無料で受けられる健診の回数を、年5回から14回に増やし、所得制限も撤廃しました。

高齢者福祉

▼昨年スタートした後期高齢者医療制度では、

村の国民健康保険よりも保険料の負担が大きいため、**村では「後期高齢者サポート事業」として、村独自で助成し、後期高齢者医療制度に加入している方の保険料の負担を軽減しています。**もともと所得水準に応じて、保険料が減免されていますが、それを村ではさらに支援していこうというものです。75歳以上の方々がより安心して医療を受けられるよう、今後も村としての対応を考えていきたいと思っています。▼介護保険制度では、**65歳以上の第一号被保険者に対する介護保険料の負担を軽減**するため、特別な措置として、一般会計から介護保険特別会計に予算を繰り入れました。

自然環境保全

▼ごみ処理や地球温暖化等の環境問題について、村ではこれまでもさまざまな政策を行ってきました。今後も皆さんとともに良い環境をつくっていくために、現在、「環境都市宣言」の検討を進めています。「**環境都市宣言**を行った上で、さらに進んだ環境行政を展開していきたいと考えています。▼東海村発足50周年記念で緑化基金をつくり、平成19年には緑化基本条例を制定しました。今後はさらに**緑地の保全や希少動植物の保護等にも力を入れていきたい**と思っています。

農業の再生

6月にJAひたちながが運営する「**ファーマーズマーケット「にじのなか」**」がオープンし、その中に村では「**東海村農業支援センター**」を設置しました。JA直売所の中に行政の窓口を設けている施設は、全国でも例が少なく、注目されているところです。しかし、これらができたことで、す

ぐに「**地産地消・安全・安心な農作物**」につながるわけではありません。これからの**村の「農業振興・地産地消の拠点」として、農業支援センター**では、作物の栽培方法から農機・農具の貸し借りまで、**農業に関するさまざまな支援**を行っていきます。

J・PARC稼動元年

J・PARCでは、**予定されていた3つの施設がすべて稼動しました。**県とともに買収したNTT茨城研究センター跡地には、県が「**いばらき量子ビーム研究センター**」を開設、その中に村が「**東海村研究交流プラザ**」を設置、また、高エネルギー加速器研究機構や大学関係等も入っており、研究機関が集積することで、一つの拠点となっています。

校舎改築(耐震化)の促進

学校施設は、子どもたちが1日の大半を過ごす生活の場であるとともに、非常・災害時には住民の避難所としての役割を果たす施設であることから、その安全性の確保は重要な課題であると考えます。▼現在、村内の小・中学校施設の耐震化率は44パーセント。平成23年度中には**大規模地震による倒壊の危険性が高いとされる小・中学校施設の耐震化が完了する予定**です。▼今年度には白方小学校が完成した後、照沼小学校、中丸小学校の順に建て替え、東海中学校も補強した後には将来は建て替えを行います。

生涯学習

▼**村立図書館では、新しい機能を取り入れ、収蔵能力を2倍にする増改築を行い、平成23年度にリニューアル開館**します。▼**村の生涯学習、芸術・文化、村民活動の拠点として、「(仮称)東海村生**

涯学習センター」を造るため、今年から建設計画検討委員会を立ち上げ、具体化を進めていきます。

自治基本条例制定の趣旨・ねらい

この条例を制定しようとした背景には、**合併に対する危機感**がありました。地方制度調査会が「平成の大合併」について、来年3月末で一時打ち切ると宣言しましたが、またいつ合併の波が押し寄せてくるか分かりません。東海村が隣の大きなまちに吸収されて、小さな地域になってしまったら、私たちの主張はできるのだろうか。そのためには、**自治能力を高めて、住民が行政に対して発言できるような社会をつくろう**と思ったのです。そして、それに応えることで、行政の能力も高めていこうとしたのです。それはまさに住民の意識と力によるものであり、これからも真剣に取り組んでいかなければならないと思います。

また、**地域社会の変貌**も理由の一つです。このまま放置すれば、隣の人も分からなくなり、個人のエゴだけが巨大化していく——そんな都市化の現象が起りかねない状況です。**「安心・安全な社会」が脅かされないためにも、やはり自治能力の向上は重要**になってきます。

条例の制定に当たっては、**「地域社会をしつかりしたものにしていく」住民みんなが参加できるような地域をつくる**ことが**大事という意識**をもって取り組んできました。策定委員会では、条例案を出して、皆さんからの意見公募を行いました。現在は議会との調整を進めているところです。今年度中には、条例を制定したいと考えています。



舟石川小学校区

舟石川1区
舟石川2区
船場区



- 日時 6月23日(火) 午後7時～9時
- 会場 舟石川コミュニティセンター
- 司会・進行 水野紀至さん(舟石川1区自治会長)
- 参加住民数 68人

○舟石川1区住民 平成22年度からの学区自治

会制度の開始に伴い、住民総参加による自治会組織を展開することですが、その状況で自治会に入らない方がいるというのは問題ではないでしょうか。村では自治基本条例を制定すると聞きますが、これを機に自治会加入を条例化することはできないのかと思います。

▼総務部長 この件については、村でも検討課題

となっています。自治会への加入を「責務的に条例に入れた方がよい」という意見がある一方、「個人の意見を尊重すべき」という意見もあるため、最終的には住民の考えを十分尊重し、条例の制定に向けて検討していきたいと思っています。

▼船場区自治会長 自治会加入促進について

は、受け入れ側にも問題があります。以前、自治会未加入の世帯を訪問したところ、7/8割の方は入りたいと考えていますが、「伝統的なものがある」「班員が多い等、受け入れ側

の都合で、加入を拒んでいる班(常会)もあるようです。地域も一緒に考え、受け入れ態勢を整える必要があると思います。

○舟石川1区住民 地区委員会に課題があり、

その課題解決のために地区委員会を発展的に解消して学区自治会をつくるという流れになっているようですが、そもそも地区委員会が何をどこまですべきものであったのか、明確になっていたのですか。また今後、学区自治会では、何をどこまでやるのかを伺います。

▼舟石川2区自治会長 現在は、学区自治会の

具体的な業務が明確に分かる状況にはないと思います。ただ、学区自治会制度の導入に向けて、地区委員会と自治会がそれぞれ活動することになれば、いずれは必ず両者の調整という問題が出てくると思います。本当のところはやってみなければ分からないもので、明確なゴール(学区自治会の業務の線引きを決めて進むというよりは、地区委員会と自治会の考え方を合わせた上で進んでいくことが大事であると思います)。

▼自治推進課長 新しい形で地区委員会がス

タートしてから3年が経ち、地区委員会では一部の自治会の方しか活動しておらず、連携がとれていないのではないかとという反省点が見えてきました。これを解決するに当たり、地域活力懇話会で、以前から「学区自治会制度に移行する」という提案があったこともあり、現在、学区自治会検討委員会でも、進むべき方向性を検討しているところです。今後、ゴール地点を見つけないで進んでいきたいと考えています。



照沼小学校区

宿区・照沼区・川根区
原子力機構太田区
原子力機構箕輪区



- 日時 6月24日(水) 午後7時～9時
- 会場 村松コミュニティセンター
- 司会・進行 鈴木政浩さん(原子力機構太田区自治会長)
- 参加住民数 115人

○照沼区住民 照沼区で工事を行っている常陸

那珂港山方線は、いつごろ開通するのですか。

▼建設水道部長 平成21年度分の工事は、事業

量が多いため、場合によっては次年度に繰り越すことも予想されますが、平成22年度内に4車線開通の方向で進んでいます。

○原子力機構太田区住民 3月末に国から定額

給付金が支給されましたが、村で最初に配られたのは4月下旬。しかも数百世帯にしか支給されなかったと聞きますが、どうして遅れたのですか。また、市町村によっては「プレミアム付き商品券」等の発行がありました。東海村では検討されたのですか。

▼村長 定額給付金の支給が遅れてしまった

ことは、大変申し訳なく思っています。慎重に確実に処理していく中で、件数が多く、銀行等とのやり取りや処理に時間がかかってしまったという経緯があります。現在の

進行状況としては、申請が約90パーセント、支給は約85パーセントが完了しています。次に、「プレミアム付き商品券」についてですが、他市町村では商工会や商工会議所で行っているものです。今回、村では、商工会等からの意思決定がなかったために、支援できませんでした。しかし、商工会では今後、定額給付金に限らず、そういった取り組みをしていきたいという話がありますので、村としても支援していく方向で進んでいます。

○照沼区住民

現在、防災行政無線では、さまざまな催し物や臨時職員募集等の案内を放送していますが、ある程度吟味して放送を流した方がよいのではないかと思います。万一、原子力災害等の緊急事態が起きたときに、「またいつもの放送か」と、住民の緊張感がなくなり、避難が遅れることにもなりかねないと危惧しています。

▼総務部長

現在も放送内容は吟味しています。が、今後の検討課題とさせていただきます。

○宿区住民

国道245号線の拡幅について、昨年の4月以降説明がなく、不安に思っています。今後のスケジュール等について教えてください。

▼建設水道部長

平成19年8月に第1回目の地区説明会を開催しました。現在、現地測量、地形測量、詳細設計等が完了している状況です。近いうちに再度、地元説明会を開催したいと思っています。



石神小学校区

外宿1区・外宿2区
内宿1区・内宿2区
竹瓦区

- 日時 6月25日(木) 午後7時～9時
- 会場 石神コミュニティセンター
- 司会・進行 岡部正人さん(内宿1区自治会長)
- 参加住民数 96人

○竹瓦区住民

竹瓦から外宿2区の坪の堤防へ向かって行くと、堤防の突き当たりがT字路になっています。左折しようとする、右からスピードを出した車が来て「ヒヤリハット」したことがあります。どちらかが一時停止するような標識を付けるなどして、安全対策を講じていただきたいです。また、農免道路である小段道路を、かなりのスピードで朝晩通勤道路のように走ってくる車が多く、危険です。スピード制限を呼び掛ける標識を付けていただきたいと思っています。

▼経済環境部長

早速場所を確認し、対応しました。また、小段道路の件は以前、標識を付けましたが、真つぐな道路であり、標識だけでどれだけの効果があるかは分かりません。現状を確認しながら対応していきたいと思っています。

○内宿1区住民

国道6号線の下が隧道(トンネル)になっていますが、その入り口には一

時停止の白線があり、どちらも「止まれ」となっています。あの隧道を通過して出てくると、右側から車が「ワッ」と走ってきて本当に危険です。また、隧道に入ったところで対向車が来ると、今度はバックしながら出てくる状態になり、(隧道から出るときに右側から車が来ると)後ろをぶつける恐れもあります。(隧道を出てくる車と右側から来る車をお互いに一時停止にしたいと思っています。)

▼村長

隧道を通らずに、信号のある道を使っていたら安全だと思います。トンネルの閉鎖も含めて、検討していきます。

○竹瓦区住民

道路の管理について伺います。村道は村が管理してくれますが、土地改良区管理の道路については、土地改良区のお金と村からの補助金で道路を補修しています。しかし、それは個人で考えれば、土地改良区に納めたお金と村に納めた税金で賄っていることになり、両方払っている側としては、自分のお金が2か所から、その道路補修に投資されていることになるわけです。多くの農家が毎年赤字続きという状況も踏まえ、この点を見直していただき、道路は村で全面的に管理してもらえないかということをお願いしたいのです。農家を守るといふ観点から、何らかの援助を考えていただければと思います。

▼村長

土地改良区で管理している道路は、一般の人でも利用しているので、道路管理費については一理あると思います。今後、考えさせていただきます。



村松小学校区

真崎区
舟石川3区
原子力機構荒谷台区



- 日 時 7月1日(水) 午後7時～9時
- 会 場 真崎コミュニティセンター
- 司会・進行 松江秀明さん(原子力機構荒谷台区自治会長)
- 参加住民数 98人

○舟石川3区住民 真崎地区社会福祉協議会では、6月に保健部会を立ち上げ、これから地域の皆さんとともに健康維持増進のための活動をしていきたいと考えています。その活動の足掛かりとして、阿漕ヶ浦周辺に遊歩道の整備をぜひお願いしたいと思っています。

▼建設水道部長 遊歩道をつくれば、車の通行の問題や街灯の問題、安全対策の問題等、行政だけでは解決できない問題が出てくると思いますが、地域の皆さんとともに協議をしながら進めていければと考えています。

○舟石川3区住民 現在の自治会のエリアと小学校区のエリアは一致していないと思います。暫定期間を設けるなどして、見直した方が良いのではないのでしょうか。

▼教育次長 学区の問題は、非常に複雑なところが多く、真崎地区や村松地区以外でも課題となっています。平成16年度から学区問題協

議会が開かれ、今の問題点について議論しています。JR常磐線や大きな道路等で区切るのが分かりやすいと思いますが、子どもたちの立場で考えると、簡単には線が引けないのも事実です。今後、地域の皆さんとともに考えていきたいと思っています。

○事前質問 清掃センターがひたちなか地区(自動車安全運転センター南側)へ移設されるに伴い、移設後の跡地や施設等について、今後の利用計画はどのようなになっているのか伺います。

▼経済環境部長 焼却炉の老朽化に伴い、ひたちなか市と東海村で建設を進めている「仮称ひたちなか・東海クリーンセンター」は、平成24年4月に稼動予定です。これに伴い、東海村清掃センターの焼却施設は稼動停止となりますが、それ以外の不燃物や廃プラスチック類の処理施設については、当分の間、現在の施設を利用していきます。今後、リサイクル施設の建設についても検討が始まる際には、皆さんの意見を十分反映し、より良い形での跡地利用を考えていきます。

○真崎区住民 中央地区土地区画整理事業が完了するまでの今後のスケジュールについて、自治会等を対象とした説明会を実施するなどして、情報を提供していただきたいと思っています。

▼村長 区画整理のスケジュールについては、家屋移転などの進捗もあり、その都度計画を見直しながら進めています。確かに、現時点でのスケジュールを示す必要があると思います。予定のスケジュール以上の時間がかかる場合もあるかもしれませんが、ご理解をお願いします。



白方小学校区

白方区・豊岡区・岡区・亀下区
百塚区・豊白区
原子力機構百塚区・村松北区



- 日 時 7月2日(木) 午後7時～9時
- 会 場 白方コミュニティセンター
- 司会・進行 橋本敏さん(豊岡区自治会長)
- 参加住民数 78人

○白方区住民 環境については、地域の皆さんが意識を持って取り組まなければうまくいかないと思いますが、行政がやることと住民がやることをもう少し整理していかなければならぬ部分もあると思います。例えば、せっかく私たちが除草をしても、道路に堆積した土がそのままになっていると、またそこに雑草が生えてしまい、根本的な対策が成されていません。

▼建設水道部長 道路に関しては、年間を通して、除草作業と路面に堆積した土砂の清掃作業を委託しています。除草作業の後、土砂の清掃作業に入る場合もありますが、逆の場合もあると考えられます。今後は、業者に委託する仕方等についても、内部で調整していきたいと思っています。

○白方区住民 道路の脇や土手に捨てられているごみが非常に多いのが気になります。村で

は、何か対策をとっているのでしょうか。例えば、年に1〜2回、村内の事業主を集めて村から美化活動に関する指導をしたり、アパート経営者等を集めて、新しく入居する方にもきちんとごみを分別するように指導をしたりしてもらい、多くの人に環境についての意識を高めてほしいと思います。団体やボランティアだけでなく、村民みんなでやるという施策を繰り返していかないと、表面だけの行政になってしまい、「環境都市宣言」どころではありません。村民が高い意識を持つような仕組み、指導や教育を、行政だけでなく自治会としてもやる必要があると思います。

▼村長 素晴らしい提言をいただきました。それを実行するために「環境都市宣言」をするのです。意識改革を伴わない宣言をしても意味がありません。住民や事業者、村を通過する方々に、「ここは汚せない」と思ってもらえるようなまちをつくりたいと考えています。

○白方区住民 自治会加入促進について、具体的にどういう考えがあるのですか。

▼総務部長 自治基本条例の中で、自治会加入を住民の責務とするか否かの問題については、村でも意見が分かれており、現在、検討を進めているところです。また、「班(常会)に入りたけれども入れない方もいる」という話も聞いています。村としては、単位自治会加入のあり方も踏まえて、自由に自治会に加入できるように環境を整備することも考えています。



○緑ヶ丘区住民

緑ヶ丘団地の南側に工業専用地域(部原地区)があります。そこに産業廃棄物処理工場ができることになっており、大気汚染の問題が心配です。以前から問題視されていたこの地区については、村から、工業専用地域の変更や危険な産業を導入しないような条例を作ることができないという回答をいただいています。しかし、少なくとも危険な産業が入らないように、村がその土地を買い上げるなどして緑地帯にするという計画が1度発表されていたと思いますが、その後はどうなっているのですか。

▼建設水道部長

さまざまな問題が複雑に絡んでいるため、継続して検討し、できることから解決していききたいと思っています。緑地帯にするという提案等も含め、今後の対策や進め方を内部で検討した上で、地権者の方や地域の方にもお話ししていききたいと思っています。

●日時 7月3日(金) 午後7時〜9時
●会場 中丸コミュニティセンター
●司会・進行 大内寛治さん(押延区自治会長)
●参加住民数 88人

す。7月中には協議会(準備会)を開催したいと考えています。

○押延区住民

総合福祉センター「絆」には、介護予防に有効な施設や事業が幾つもあります

が、啓発が足りないと思います。病気の一手前だった私は、水中体操教室に参加して健康を取り戻しました。開催日時や場所だけの事務的なお知らせではなく、それらの目的・効果等を含めて、皆さんに良く分かるように広報していただきたいと思っています。

▼福祉部長

より多くの方に参加していただくためにも、今後は「広報とうかい」等で紙面の工夫をしながら、事業の目的や効果等についてもPRしていきたいと思っています。

○緑ヶ丘区住民

「エコ農業次城推進に関する農産物認証制度」による「いばらきエコ農産物」の認証や「エコファーマー」の指定等、県には農業に関するさまざまな制度があります。村ではそれに認定されている農産物もなく、遅れている気がしてならないのですが…。

▼農業支援センター室長

残念ながら、現在、村には「エコ農業次城推進に関する農産物認証制度」で認証されている農産物等はありません。ただ、エコ農業に近い形態で農業をされている方は、非常に多いと思います。今後は、農業支援センターの方から、皆さんの側へ出向き、「こういう農業であればエコ農産物やエコファーマーに当てはまるのではないか」ということも積極的に働きかけていきたいと思っています。

～東海村新型コロナウイルス対策本部からのお知らせ～

新型コロナウイルスの診療体制と電話相談体制を変更

一般の医療機関へ事前に電話してから受診してください

国の新型コロナウイルス運用指針の変更を受け、茨城県でも、7月24日から次の点について変更しましたのでお知らせします。

①診療体制の変更

▼発熱外来は廃止され、かかりつけ医など、一般の医療機関で診療する体制となりました。

▼インフルエンザ(新型、季節性)を問わずの症状があり、医療機関を受診する際は、事前に電話で受診方法等の指示を受け、マスクを着用して受診してください。

②電話相談体制の変更

▼受診医療機関が分からない方への医療機関の紹介や自宅療養中の際の相談等を行います。

新型コロナウイルス電話相談窓口

●月曜日～金曜日：ひたちなか保健所(午前8時30分～午後5時30分 ☎265局5515 FAX 265局5040)、東海村保健センター(午前8時30分～午後5時15分 ☎282局9385)

●土日曜日・祝日：茨城県庁(午前8時30分～午後5時30分 ☎301局4001 FAX 301局6341)

■妊娠中や基礎疾患のある方へ

今回の新型コロナウイルスは、感染力が強いものの、ほとんどの方は軽症で回復しています。ただし、妊娠している方や持病のある方の中には、感染すると重症化するリスクが高いと判断される場合があります。特に次の方は、疑わしい症状がある場合、なるべく早めにかかりつけ医(妊婦は産婦人科医)に電話で相談してください。

特に注意の必要な方

妊婦、幼児、高齢者、慢性呼吸器疾患、慢性心疾患、糖尿病などの代謝性疾患、腎機能障害、免疫機能不全(ステロイド剤投与等)などの方

■感染拡大の予防に努めましょう

▼手洗い(15秒以上)・うがいの励行
▼十分な休養と適度な栄養を取り
抵抗力を高める▼人混みを避ける

インフルエンザ(新型、季節性)を問わずと診断された方は、できるだけ自宅での療養とマスクの着用をお願いします。

■問い合わせ 保健センター(☎282局2797)

バイオディーゼル燃料(BDF)を 役場などの公用車に利用しています

村では、家庭や学校給食などから出た廃食用油を原料に軽油代替燃料のバイオディーゼル燃料(BDF)を製造し、役場本庁舎・清掃センター・最終処分場の公用車(ディーゼル車)に利用しています。

使用済みの食用油で作った



で走っています

東海村

※BDF使用車に張られているステッカー

この取り組みの目的は・・・

- ・地球温暖化防止(軽油使用量の削減)
- ・循環型社会の形成(廃食用油の活用)
- ・地域における新エネルギーの利用拡大

また、皆さんの家庭から出た廃食用油を原料に村がリサイクルするということで、地域と村との連携によって環境負荷を低減させる大変意義のある取り組みでもあります。

これからもさらにBDFの利用を推進していきますので、今後、皆様のご協力をお願いします。



(役場本庁舎トラック)
現場作業での道具運搬等に使用



(清掃センター収集車)
主に清掃センター構内を走行



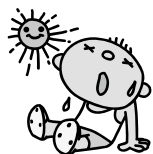
(最終処分場ブルドーザー)
最終処分場での埋め立て作業に使用

●問い合わせ 経済環境部環境政策課環境計画推進室(☎282-1711 内線1454)

こんにちは！ MED 村立東海病院です



熱中症にご注意ください！



■熱中症とは… 高温多湿の環境下で、体温調節ができなくなって起こる体の障害の総称です。炎天下での運動時や作業時などに多く発生しますが、夏季以外や屋内でも発生することがあります。風通しが悪い、暑いなどの環境下では注意しましょう。また、自力で環境や体調の変化に対応できない乳幼児や、体温調節機能の低下した高齢者は特に注意が必要です。

熱中症の原因と症状

- ①熱失神(軽症)…体温調節のために皮膚に近い血管が広がることで、血圧が低下したり、脳へ流れる血液が減ったりして起こります。めまいを起こし、一時的に意識を失うことがあります。
- ②熱けいれん(軽症)…体内の塩分が不足して起こります。手足や腹筋などに痛みを伴ったけいれんを起こします。
- ③熱疲労(中等症)…体内の水分と塩分の両方が失われて起こります。脱力感や、吐き気、嘔吐、頭痛、めまいなどを起こします。
- ④熱射病(重症)…体温調節ができなくなり、体温が急速に上昇して起こります。脳障害や全身けいれんなどを起こします。体温が40度以上になると大変危険です。

予防方法

- ①暑さを避ける…屋外では、日陰を選んで歩き、日傘・帽子で直射日光を避けましょう。屋内では、カーテン等で直射日光を遮り、風通しを良くするようにし、扇風機やエアコンを効果的に使いましょう。
- ②服装を工夫する…吸水性や通気性の優れた素材を着るようにしましょう。
- ③こまめに水分補給をする…暑い日は、のどが渇く前に水分を補給しましょう。汗をかいたらスポーツドリンクが効果的です。また、梅干しや塩飴などで塩分も補給しましょう。
- ④急な暑さに注意する…真夏だけでなく、湿度の高い日や梅雨明け直後など体が暑さに慣れていない時期にも注意しましょう。
- ⑤個人差を考慮する…子どもや高齢者、体力のない人、肥満の人、暑さに慣れていない人は熱中症になりやすいので、体調の悪い時などは無理をしないようにしましょう。



熱中症かなと感じたら…

- ①すぐに涼しい場所へ移動し、足を高くして横になる。②アイスパックや冷水でぬらしたタオルを体に当てたり、うちわであおいだりして体を冷やす。③水分・塩分をとる。④自力で水分の摂取ができないときや、体がぐったりしているとき、意識障害があるときなどは、すぐに病院へ運ぶか救急車を要請する。

問い合わせ●村立東海病院(☎282-2188)、福祉部保健年金課地域医療推進担当(☎287-0899)

1711 内線1451
環境部環境政策課
環境保全担当 ☎282局



■問い合わせ 経

いただいた方へお分けしています。
近で、「地球環境基金」へ寄付して
は、役場行政棟1階の総合案内付
なお、収穫した副産物「ゴーヤ」
テン作りに挑戦してみませんか。

中丸小学校と東海村役場で実
施中のグリーンカーテン作りは
開始から2か月が経ちました。
グリーンカーテンとは、窓付近に
張り巡らせたネットに、植物のつ
るを絡ませてカーテンのようにし
たもので、日差しを遮るだけでな
く、葉から出る水蒸気で周囲の
温度を下げる働きもしてくれま
す。5月末に植えたゴーヤの苗は、
ぐんぐんつるを伸ばして私たち
の背丈を越え、緑の葉が涼しげ
に風に揺れています。来年は、み
なさんのお宅でもグリーンカー
テン作りに挑戦してみませんか。

育ってます！
グリーンカーテン



土づくりからスタート

「とうかい環境農業塾」が7月15日に開講しました。この講座は、鯉淵学園の涌井教授を講師として、JAS法の規定に準じた有機栽培を実践するもので、講座と実習を通じて基礎的なノウハウを5か月間にわたって学びます。

有機農業は、土の持つ機能性をフルに活用して栽培することが基本ですので、塾も土づくりからスタートしました。土壌診断の結果、実習圃場は非常に強い酸性だったため、炭酸苦土石灰を適量散布し、その後で完熟堆肥を施肥しました。

では、なぜ土づくりが必要なのでしょう。堆肥は直接的に農作物に栄養を供給することが目的ではありません。堆肥を施肥することにより、それを分解する細菌や微生物、地中昆虫やミミズなどが増え、堆肥の成分を時間をかけて徐々に分解し、植物が吸収しやすいになります。それらの活発な活動により土が細かい団子状になり、空気や水を保持する隙間が増え、まるで森の中の土のようにフカフカになります。

家庭菜園などでは、化学肥料よりも生ごみ等を活用した堆肥を使用したいという方が増えていますが、完熟させないと病害虫が発生したり、植物に有害な物質が発生したりして逆効果になることもありますので、ご注意ください。

▼問い合わせ 東海村農業支援センター（東海ファーマーズマーケット「にじのなか」内 ☎ 287局 7867）

なごみチャンネル

なごみ・総合支援センターの活動をシリーズで紹介する「なごみチャンネル」。今回は、「介護予防」についてご紹介します。

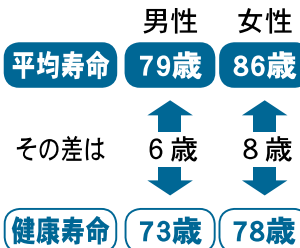
介護予防

皆さんは、「介護予防」という言葉をご存じですか。

「年を重ねても元気に、自立して生活したい」。これは誰もが願うことですが、そのためには、病気を予防するだけではなく、老化による生活機能低下のサインを早く発見し、適切に対処していくことが必要です。

日本は、平均寿命・健康寿命※ともに世界トップクラスの長寿国です。しかし、平均寿命と健康寿命の差は6歳〜8歳あります。この差は不健康な期間、つまり、寝たきりや介護が必要な期間です。介護予防とは、この不健康な期間を縮め、健康寿命を延ばすための取り組みで、「寝たきりや要介護状態になることをできるだけ防ぐ（遅らせる）、また、要介護状態になってもできる限り悪化を防ぐこと」と定義されています。

平均寿命と健康寿命



<2009年版世界保健統計より>

介護予防に取り組む高齢者からの声

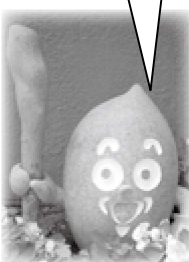
なごみ内にある地域包括支援センターでは、介護予防教室のほか、介護予防についての普及・啓発活動を積極的に行っています。「最近体が弱ってきた気がするけど、どうしたらいいんだろ?」「年を取っても健康を維持するには、どんなことに気を付ければいいの?」など、介護予防に関する相談をお受けしています。まずはお気軽にご相談ください。

※健康寿命：心身ともに自立し健康で生活できる期間

●数年前まで体が弱った状態でしたが、村のさまざまな教室に参加するようになり、元気を取り戻すことができました。村は介護予防について積極的に普及・啓発すべきだと思います。自分のためにも、周囲のためにも健康づくりや介護予防に積極的に取り組むことは村民の道徳的義務だと思います。（91歳男性）

●何歳になっても若々しくいたいんです。いつも胸を張って姿勢を正しく保ち、毎日の食事と体力維持にとても気を使っています。（90歳女性）

「元気で長生きするぞー」という前向きな気持ち大切ですぞ!。（初代いもジイ）



▼問い合わせ なごみ・総合支援センター（福祉部介護福祉課地域支援室 ☎ 287局 2525）

国民年金 だより 保険料の 免除制度について



国民年金には、2種類の免除制度があります。経済的な理由などから保険料を納めることが困難な場合、申請をし、承認されると保険料が免除される「申請免除」と、生活保護法等による生活扶助を受けているときや障害基礎年金、被用者年金の障害年金の1・2級を受けているときなど、届け出れば保険料が免除される「法定免除」です。

申請免除には所得制限があり、被保険者本人と配偶者、世帯主の所得の状況によって、全額、4分の3、半額または4分の1の額の保険料が免除されます。

申請には、年金手帳または基礎年金番号の分かる物、印鑑(本人署名の場合は必要ありません)、他市町村から転入された方は前年の所得証明書、失業などの理由のときは雇用保険被保険者離職票のコピーが必要となります。

保険料が未納のままだと老後の年金だけでなく、障害を持ったときの年金が受けられない場合がありますので、納めることが困難なときは未納のままにせず、免除申請をしてください。

●免除の承認期間 7月～翌年6月

年金定期便に関する相談会

- 期 日 8月27日(木)
- 場 所 役場行政棟2階(205会議室)
- 持参する物 ねんきん定期便、年金手帳ほか
※代理の方は委任状が必要となります。
- 相談員 社会保険労務士
- 申し込み・問い合わせ 8月17日(月)の午前8時30分以降に福祉部保健年金課国保年金担当(☎282局1711 内線1133)へ電話で申し込みください(先着10人)。

指導者からのメッセージ

青少年育成 体験記 PART. 104



物作りの楽しさを子どもに

東海村おもしろ科学博士 豊白 梅津 秀雄

私は、毎年、「おもしろ科学博士」としてほかの会員とともに、「東海村子ども科学広場」や「ふれあい福祉まつり」に参加し、子どもの科学工作を指導しています。また、地域では、工房「すばる」として、毎年夏休みに仲間と学童クラブで「工作出前教室」を開催したり、白方コミュニティセンターでの祭りで「工作体験コーナー」を担当したりしています。

子どもたちとのかかわりとしては、28年前に小学生の通学団ソフトボールチームの監督として指導していたことや、平成10年に青少年育成村民会議主催でのキャンプやドラム缶式炭焼き体験を手伝ったことを懐

かしく思い出します。その後、公民館事業での竹馬作りなど、折に触れ、子どもたちとの工作にかかわり、今に至っています。

竹馬にしろ竹とんぼにしろ、既成の題材でも多くの時間をかけ、材料、機能、コストに改良点を見いだすようにしています。工作は何よりも自分で手を汚すことが大切です。二応の課題を与えながらも、できるだけ自分の考えで作るよう仕向けています。道具と手を使いながら、いつしかのめり込んでいき、そこに小さな発見や工夫が芽生えるからです。風船カー作りで風船を2つ取り付けようとした少年、のこぎりを巧みに使った少年、鳩笛作りで上手に童謡を演奏した少女など、度肝を抜かれることもしばしばです。とかくイベント性の強い、至れり尽くせりの工作教室の風潮にあって、テレビのインタビュではないが、おしなべて子どもが「ああ、面白かった」だけの無表情な感想や、「それ知ってる、本に書いてありました」などの発言を注意したいと思っています。「きりを使ったとき、ちよつと危なかった」とか「竹とんぼを一番高く上げたよ」などの発言が欲しいからです。

これからは、これまで諸先輩が注がれてきた青少年への取り組みに思いをはせ、「東海少年・少女発明クラブ」の発足を夢見ながら、さまざまなキャリアを持つ「おもしろ科学博士」の会員とともに楽しんでいきたいと思っています。

STATION GALLERY

- 開館時間 午前10時～午後7時
 ■場 所 JR東海駅(駅舎2階)
 ■問い合わせ 東海ステーションギャラリー
 (☎287-3680)

とうがいきつミュージアム2009 ～のぞいてみよう! 図工の時間～

8月29日(土)まで
 毎週土曜日は午後5時閉館
 ※最終日は午後3時閉館

村内の小学校の全
 児童による作品を展
 示し、多様な素材や
 テーマを通して、図
 工教育の現在をご紹介します。

【学年別会期】4年生…8月15日(土)まで／5年
 生…8月16日(日)～22日(土)／6年生…8月
 23日(日)～29日(土)



シベリア抑留関係展示会

8月30日(日)～9月5日(土)
 ※最終日は午後3時閉館



第2次世界大戦終了後、60万人余りがシ
 ベリアに強制抑留されました。その体験者
 が描いた絵画や体験を物語る資料、当時の
 写真に加え、シベリア各地への慰霊訪問の
 記録等も展示します。9月5日(土)午後1
 時～3時には、1階多目的ルームで、「抑留
 体験の労苦を語り継ぐ集い」を開催します。

第13回東海村子ども会育成連合会 MOA美術文化財団児童絵画展

9月6日(日)～12日(土)
 ※最終日は午後1時閉館



「郷里かるた」から選んだ一首にまつわる物
 語を語り部から聞き、心に残った場面、物語
 の印象、そして感じたものを、子どもたちが
 心のままに表現した作品を展示します。キャン
 パスいっぱい表現される子どもの無限の
 可能性をぜひご覧ください。

文芸とうかい

【俳句】

張り上げてしきりと鳴くよ雨蛙
 東 海 佐藤 とよ
 さくさくと食らいたる音蚕棚
 東 海 片野 紀夫
 梅雨じめり白あじさいの清清し
 舟石川 舛井 愛子
 溪流で岩魚釣れよとじつと待つ
 豊 白 中島エミ子
 寄り添えばうつむくばかり百合の花
 南 台 渋谷ひろし
 梅雨晴れ間目にしみ入るや空の青
 外 宿 照沼あや子

【短歌】

吉兆の我にもありや雉子寄り来
 村 松 松本 正勝
 七夕に太字で書くは子と孫と
 外 宿 西山 純一
 職無しの週のめぐりし七変化
 村松北 小野寺紀夫
 親族の男減りたる真桑瓜
 豊 白 小林 久男
 前ぶれもなく一輪返り花
 舟石川 舛井 國男
 北滴の寒さ厳しとの便り後戦友に茶毘
 され囲炉裏の家へ
 舟石川 舛井 助川今朝吉
 巡る春主人亡き庭水仙の寄りそうこ
 とく咲きて寂しき
 村 松 高橋 正弘

深みゆくみどりのしげみ目のあたり
 眺めおれども名句浮かばず
 外 宿 高槌 すみ
 検診を終えて裏山過ぎるとき夏うぐ
 いすの啼く声聞こゆ
 外 宿 小林美代子
 半夏生照らず降らずの日が続き久しく
 母と昔を語る 内 宿 村上 文江
 柿の実の青く見えつつ半夏生梅雨の
 日曇りひと日の暮れる
 船 場 舛井庫之助
 短冊に家族の健康祈りこめ幼な手で
 書く七夕まつり
 照 沼 佐藤 昇
 牛蛙池の底よりうなるごとく不気味に
 鳴ける梅雨の夜更けに
 南 台 根本内俊男

はる色の道を歩むは夜ながら心はず
 める妻との時間
 緑が丘 佐藤 正
 とんとんと料理する音響かせて若き
 介護士今日も楽しく
 白方中央 根本 怜子
 みどり児の泣き声聞くはうれしかり
 ひとり居の吾は羨しみており
 須和間 柴山 靖子
 子の招きうけて夫と来し出で湯八十
 迎う現在感謝あるのみ
 舟石川 小川志つ江
 【川 柳】
 喧嘩すりや弟勝ちそう鳩兄弟
 白方中央 関口 満
 ※応募多数のため選考により掲載し
 ました。

8月の納付

納期限	平成21年8月31日(月)
納付種別	村県民税第2期分 国民健康保険税第2期分 介護保険料第3期分 後期高齢者医療保険料第2期分

人口と世帯数

平成21年7月1日現在			
			前月比
世帯数	14,000	世帯	+24
総人口	36,830	人	+49
男	18,533	人	+30
女	18,297	人	+19

お知らせ・ピックアップ

いんぽお めーしょん

役場の
電話番号 ☎ 282-1711(代表)

催し物(講演会ほか)

募集

参加費
無料

子育て支援講演会を開催

- 日 時 9月4日(金) 午前9時30分～11時(午前9時15分から受け付け開始)
- 場 所 総合福祉センター「絆」(多目的ホール)
- 対 象 未就学児の保護者(50人程度)
- 講 演 「子どものイヤイヤやかんしゃくなど困った時こそ親子のチャンス～よりよい対応を学びましょう～」
- 講 師 菅野ひろみさん(心理専門員)
- そ の 他 予約制託児サービスがあります(先着30人)。
- 申し込み・問合せ 8月13日(木)から24日(月)までに、保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。



茨城北農業共済事務組合職員を募集

- 職 種 農業災害補償法に基づく農業共済事業に関する事務に従事する事務職
- 雇用要件 昭和56年4月2日から平成4年4月1日までに生まれ、高等学校卒業以上(卒業見込みを含む)の方(4人程度)
- 採用予定日 平成22年4月1日
- 試 験 日 1次試験(教養試験)…10月18日(日)
- 申し込み・問合せ 9月1日(火)から14日(月)までに受験願書に必要事項を記入し、茨城北農業共済事務組合総務課(常陸太田市金井町3661-1 ☎0294-72-6227)へお越しの上、申し込みください。

会費
無料

小山実雅恵ピアノリサイタル

チャイコフスキー国際コンクール、ショパン国際ピアノコンクールの二大国際コンクールに入賞した唯一の日本人ピアニストによる世界トップクラスの演奏です。

- 期 日 11月29日(日)
- 時 間 午後2時開演(午後1時30分開場)
- 場 所 東海文化センター
- 入 場 料 2,500円/人(全席指定) ※未就学児の入場はできません。
- そ の 他 託児サービス(1,000円/人)をご希望の方は、11月22日(日)までに申し込みください。
- 申し込み 8月29日(土)の午前9時から、東海文化センター窓口で入場券の前売りを開始します。残券があった場合のみ、同日午後1時から電話予約を受け付けます。※発売初日の購入は、1人4枚までとさせていただきます。
- 問 合 せ 財団法人東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内 ☎282-8511)



© Katsuo Sakayori

「カンガルーサークル」会員募集

子どもたちの交流と保護者同士の子育ての輪を広げる、百塚保育所の育児サークル「カンガルーサークル」(秋グループ)が始まります。

- 期 間 8月31日(月)～11月11日(水)(各コース全10回) ※活動日が祝日の場合は振り替えて実施します。
- 時 間 午前10時～11時15分
- 場 所 百塚保育所(子育て支援ホール)
- 対 象 月曜日コース・火曜日コース…平成20年8月～平成21年2月生まれの子とその保護者 水曜日コース…平成20年2月～7月生まれの子とその保護者
- 定 員 各コースとも先着20組
- 申し込み 8月20日(木)に白方コミュニティセンター(和室)にお越しの上、申し込みください。※初めて参加する方は午前10時～正午、参加経験のある方は午後1時～3時となります(今年の春グループに参加した方は申し込みできません)。
- 問 合 せ 地域子育て支援センター(百塚保育所内 ☎270-5660)

グラウンドゴルフ教室開催

生きがいづくりや仲間づくりにグラウンドゴルフをしてみませんか。

- 期 日 8月31日、9月7日・14日・28日、10月5日・19日・26日、11月2日・9日・16日（すべて月曜日、全10回）
- 時 間 午後1時～4時
- 場 所 総合福祉センター「絆」（多目的グラウンド）※雨天時は多目的ホールで実施します。
- 対 象 村内在住でおおむね65歳以上の方
- 定 員 先着30人
- 参 加 費 1,000円／人
- 申し込み・問合せ 8月13日（木）から24日（月）までに、高齢者センター（☎282-4300）へ申し込みください。

8月の休日診療日程

診療時間 午前9時30分～正午、午後1時～2時		
期日	病医院名	電話番号
2日（日）	村立東海病院	282-2188
9日（日）	茨城東病院	282-1151
16日（日）	石井整形外科クリニック	270-5141
23日（日）	村立東海病院	282-2188
30日（日）	尾形クリニック	282-4781
救急医療機関をお探しのときは…		電話番号
茨城県救急医療情報コントロールセンター（毎日・24時間対応）		241-4199
茨城子ども救急電話相談（毎日・午後6時30分～11時30分）		
#8000（プッシュ回線の固定電話、携帯電話番号 携帯電話から）		
254-9900（すべての電話から）		

参加費
無料

第8回「東海村子ども科学広場」を開催

子どもたちに科学に対する興味や関心を高めてもらうことを目的とした、「東海村子ども科学広場」を今年も開催します。実験や工作を通して科学の面白さや楽しさを体験しましょう！

- 期 日 8月21日（金）
- 時 間 午前9時30分～午後3時
- 場 所 中央公民館・東海文化センター（2階）
- そ の 他 ①車でお越しの方は東海文化センターの駐車場をご利用ください。②整理券（当日配布）が必要なブースもあります。
- 問 合 せ 中央公民館（☎282-3329）※事前申し込みは必要ありません。

エトセトラ

不要となった農薬を回収します

農薬取締法の改正により、農薬の販売および使用の規制が強化され、販売する農産物に限らず、自家用の農作物への農薬使用も規制の対象となります。無登録（登録失効を含む）・有効期限切れの農薬は、使用間違いを起こさないためにも、下記の回収事業を利用して適正に処分してください。

- 日 時 8月28日（金）午前9時～午後4時（正午から午後1時までを除く）
- 場 所 JAひたちなか東海中央支店
- 回収可能品目 粒剤・粉剤・乳剤・フロアブル剤
※油剤・水銀系農薬・臭化メチル・スプレー缶タイプおよび中身の不明な農薬は対象外となります。
- 費 用 250円／kg（税込み）※当日現金で徴収します。
- 必要書類 JAひたちなか東海中央支店に備え付けの委任状兼不要農薬回収申込書に必要事項を記入の上、当日、不要農薬と一緒に必ずご持参ください。
- 問 合 せ JAひたちなか東海配送センター（☎282-0203）

効果を実感！筋力トレーニング教室

40歳からの美しく年を重ねるための筋トレ教室

- 日 時 9月15日から12月15日までの毎週火・金曜日 午前9時30分～11時30分（全25回）
- 対 象 村内在住の40歳～64歳で、医師から運動を勧められているなど、運動する習慣をつけたい方（15人）
- 内 容 有酸素運動と筋力トレーニングを組み合わせることで代謝をアップさせ、内臓脂肪の減少と筋力アップを目指します。



65歳から始めるやさしい筋トレ教室

- 日 時 9月15日から12月15日までの毎週火・金曜日 午後1時30分～3時30分（全25回）
- 対 象 村内在住で65歳以上の方（15人）
- 内 容 柔軟体操、簡単な筋トレ、音楽に合わせた体操、有酸素運動などで、無理なく足腰を強くします。



場 所

総合福祉センター「絆」（筋トレ室）

参 加 費

7,500円／人

そ の 他

- ①健康運動指導士等（2人）が指導します。②9月1日（火）午後1時30分～3時30分に事前説明会を行います。③応募者多数の場合は抽選（初心者優先）となります。

申込み・問合せ

8月19日（水）までに、保健センター（☎282-2797）へ申し込みください。

「24時間テレビ・愛は地球を救う」チャリティーイベント

茨城県美容業生活衛生同業組合・県北ブロック主催のチャリティーバザーと模擬店を開催します。売上金は「24時間テレビ・愛は地球を救う」チャリティー委員会（愛の小鳩事業団）に寄付されます。

- 日 時 8月18日（火）午前10時～午後2時
- 場 所 舟石川コミュニティセンター
- 問 合 せ 安武明さん（☎090-8728-8021）

選挙のお知らせ 8月30日(日)と9月13日(日)は投票日です

投票日		選挙名	公示日・告示日	期日前投票	
期日	時間			期間	時間
8月30日(日)	午前7時 ～午後8時	衆議院議員総選挙	8月18日(火)	8月19日(水)～29日(土)	午前8時30分 ～午後8時
		最高裁判所裁判官国民審査	8月18日(火)	8月23日(日)～29日(土)	
		茨城県知事選挙	8月13日(木)	8月14日(金)～29日(土)	
		茨城県議会議員那珂郡選挙区補欠選挙	8月21日(金)	8月22日(土)～29日(土)	
9月13日(日)	午前7時 ～午後8時	東海村長選挙	9月8日(火)	9月9日(水)～12日(土)	午前8時30分 ～午後8時

●期日前投票について

選挙日に投票することができない方は、期日前投票期間内に投票してください。

■場 所 役場議会棟2階203委員会室

■そ の 他 ①期日前投票期間は選挙ごとに異なりますのでご注意ください。②投票所入場券をお持ちください。

●問 合 せ 東海村選挙管理委員会(総務部総務課内 内線1313)

土砂災害危険箇所の現地調査を実施します

県では、土砂災害防止法に基づき土砂災害の危険がある箇所を調査します。関係する地域の方のご協力をお願いします。

■調査期間 8月10日(月)～10月30日(金)

■調査箇所 村松地内、須和間地内ほか

■そ の 他 ①調査員は身分証明書を携帯しています。②調査は住宅敷地内に入って実施する場合があります。

■問 合 せ 茨城県常陸大宮土木事務所河川整備課(☎0295-52-3157)

献血にご協力ください

■日 時 8月24日(月) ①午前10時～午後0時15分 ②午後1時30分～4時

■場 所 イオンリテール(株)ジャスコ東海店

■持参する物 ▼自動車運転免許証など身元を証明できる物(過去の献血で本人確認が済んでいない方のみ) ▼献血手帳・献血カード(お持ちの方のみ)

■問 合 せ 保健センター(☎282-2797)



8月の公共施設の臨時休館

施設名	臨時休館日
総合福祉センター「絆」	15日(土)

個人事業税の納税について

平成21年度個人事業税第1期分の納税通知書が8月中旬に発送されます。

■納付期間 8月21日(金)～31日(月)

■そ の 他 口座振替の手続きをされている方は8月31日(月)に引き落としとなります。※口座振替を希望する方はお問い合わせください。

■問 合 せ 茨城県常陸太田県税事務所(☎0294-80-3311)

8月は経済産業省主唱の電気使用安全月間です

安全エレちゃんからの一言アドバイス



関東電気保安協会
http://www.kdh.or.jp

となりのまちから イベントガイド

北茨城市●第2回北茨城市民夏まつり

「みんなでつくり・みんなでおどる・みんなのまつり」をテーマとした夏祭りを開催します。

◆日 時 8月23日(日) 午前10時～午後9時

◆場 所 磯原駅周辺(駅西大通り 駅東公園など)

◆内 容 花火(午後8時30分～)のほか、朝市、地場産品販売、大道芸、来場者が参加できるゲームやスポーツイベントなど

◆問 合 せ 北茨城市民夏まつり実行委員会(北茨城市商工観光課内 ☎0293-43-1111)

農機具の無料貸し出しを行っています

農業支援センターでは、貸し出しをする小型管理機を2台追加しました。そのほかにも貸し出しができる農機具がありますのでご利用ください。

■貸し出し農機具 小型管理機(3台)・手押し式種まき機(1台)・鍬(5本)・万能(3本)・スコップ(5本)

■貸出期間 1回に付き3日以内

■対 象 村内在住の方

■利 用 料 無料 ※燃料は自己負担となります。

■申し込み・問合せ 貸出日の1か月前から前日までに、所定の申込書に必要事項を記入の上、農業支援センター(☎287-7867)へ申し込みください。



ちびっこ美術館




須和間幼稚園 ● 福島愛奈ちゃん
夏祭り

幼稚園の夏祭りでちょうちんが飾られる中、お友達と太鼓をたたいた時の絵を描いてくれた愛奈ちゃん(5歳)。「たくさん練習して、上手にできたよ。お母さんも見てくれていたの」とうれしそうに話してくれました。

ぼくの夢 わたしの夢



夢は…。 “バレリーナ”

村松小学校6年 ● 木村愛実

私の将来の夢は、大好きなクラシックバレエを踊り続けることです。そしてバレリーナになって、世界的なステージに立ってみたいです。

バレエを習い始めたのは小学2年生のころで、今年で4年目です。始めた当時、私にとってバレエがこれからどんなものになっていくのか、想像も付きませんでした。でも、テレビや公演を見る回数が増えていくにつれて、もっとバレエをやりたいと思う気持ちが大きくなっていました。今ではテレビに録画してあるのはバレエのみ。暇さえあれば何度も見えています。書店に行ったらバレエの本があると、つい買ってしまいます。

これまで私がバレエを続けられたのも、バレエが大好きな母、バレエを嫌うことなく協力してくれる父、親身になって教えてくださる先生方のおかげです。これからも頑張りたいです。

本人からの申し出により記事削除